

令和元(2019)年度 課の事業一覧

組織名	公営競技局 総務課		重点項目	競輪、ボートレースの実施により、収益を確保し、一般会計への繰り出しを行う。			
	課長名	野口 浩史		コスト	事業費	R1(2019)年度当初予算額(A)	98,652,480 千円
						H30(2018)年度当初予算額(B)	110,191,950 千円
						増減額(A-B)	-11,539,470 千円
		人件費	目安の金額	課長	-	人	
			—	千円	係長	-	人
					職員	-	人

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和元年度(2019)に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	平成30年度 (2018) 当初予算額 (千円)	令和元年度 (2019) 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				競輪事業	小倉競輪を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 競輪祭(特別競輪)のナイター化による売上額向上、ミッドナイト競輪の売上額向上、オールナイター開催による普通開催の売上額の確保の3点に重点を置いた取組を推進し、電話(ネット)投票を中心とした売上額向上に取り組む。 競輪祭については、中央団体と連携し、効果的な広報宣伝や魅力ある番組編成を検討するなどして、引き続きナイター6日制で実施し、売上額を確保する。 安定した開催を確保するため、老朽化設備等の改修を行う。 	32,850,450	28,830,950	-4,019,500
2				モーターボート競走事業	ボートレース若松を開催するとともに、場外発売等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 電話投票・場間場外売上額を確保するため、効果的な広報宣伝を実施するとともに、ナイター開催時間の延長などを検討していく。 周年記念競走(G1)やダイヤモンドカップ競走(G1)など魅力あるレースを実施し、売上額向上に取り組む。 本場来場者数の拡大に向けて、魅力あるイベントの実施やキャッシュレス投票会員へのサービス向上などに取り組む。 施設の魅力を高め、来場促進につなげるため、施設全体の改修に関する基本構想を策定する。 	77,341,500	69,821,530	-7,519,970